

平成28年度

伊賀南部環境衛生組合

一般会計決算審査意見書

伊賀南部環境衛生組合監査委員

伊南環監第10号  
平成29年10月2日

伊賀南部環境衛生組合  
管理者 亀井利克様

伊賀南部環境衛生組合  
監査委員 旭 善宏  
同 中谷 一彦

平成28年度伊賀南部環境衛生組合一般会計歳入歳出  
決算審査意見について

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された平成28年度伊賀南部環境衛生組合一般会計歳入歳出決算及び附属書類について審査を行った結果、次のとおり意見を提出します。

## 平成28年度伊賀南部環境衛生組合一般会計歳入歳出決算審査意見書

### 1. 審査の対象

平成28年度伊賀南部環境衛生組合一般会計歳入歳出決算、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書

### 2. 審査した期間 平成29年8月8日から平成29年9月29日

### 3. 審査の方法

審査に付された平成28年度伊賀南部環境衛生組合一般会計決算書及び付属書類が、関係法令に基づき適正に作成されているか、決算計数は正確であるか等について審査を行った。

### 4. 審査の結果

伊賀南部環境衛生組合一般会計決算書及びその付属書類は、いずれも関係法令の規定に基づき作成され、また、計数は関係帳簿及び証書類と符号しており、適正であると認めた。

### 5. 決算の概要

#### (1) 総括

平成28年度の決算額は、歳入総額1,847,248,697円、歳出総額1,809,414,169円、歳入歳出差引額は37,834,528円となり、実質収支額も同額となった。

この決算額を前年度と比較すると、歳入総額は79,131,694円（4.1%）の減少、歳出総額は54,591,715円（2.9%）の減少である。

平成24年度以降の決算額を比較すると次表のとおりである。

[決算額年度別比較表]

(単位：金額円、指数%)

年度	予算額	歳入決算額	指数	歳出決算額	指数	歳入歳出差引額
24	1,698,153,000	1,694,912,922	100.0	1,630,948,288	100.0	63,964,634
25	1,662,003,000	1,664,895,603	98.2	1,630,073,535	99.9	34,822,068
26	1,899,393,000	1,894,719,346	111.8	1,840,197,188	112.8	54,522,158
27	1,919,955,000	1,926,380,391	113.7	1,864,005,884	114.3	62,374,507
28	1,847,269,000	1,847,248,697	109.0	1,809,414,169	110.9	37,834,528

※ 指数は平成24年度を100とした。

(2) 歳入

歳入決算額は、次表のとおりである。

(単位：金額円、比率%)

予算現額	調定額	決算額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
1,847,269,000	1,847,248,697	1,847,248,697	0	0	100.0	100.0

歳入決算額は1,847,248,697円で予算現額に対する収入率は100.0%、調定額に対する収入率は100.0%である。

各款別決算額は次表のとおりである。

(単位：金額円、比率%)

区分 款別	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	構成比
分担金及び負担金	1,567,511,000	1,567,511,000	1,567,511,000	0	0	84.9
使用料及び手数料	203,940,000	203,544,855	203,544,855	0	0	11.0
繰越金	62,374,000	62,374,507	62,374,507	0	0	3.4
諸収入	11,828,000	11,484,335	11,484,335	0	0	0.6
財産収入	1,616,000	2,334,000	2,334,000	0	0	0.1
計	1,847,269,000	1,847,248,697	1,847,248,697	0	0	100.0

収入の主なものは、分担金及び負担金では名張市分担金1,410,435,000円(90.0%)、伊賀市分担金157,076,000円(10.0%)である。使用料及び手数料では可燃ごみ処理手数料74,352,240円、不燃ごみ処理手数料17,948,400円、ごみ処理手数料99,734,345円(名張市分90,952,500円、伊賀市分8,781,845円)である。諸収入では、廃品売払収入3,162,960円、再商品化合理化拠出金配分金2,504,765円、全国市有物件災害共済会保険金受入4,717,440円である。

[対前年度款別歳入比較表]

(単位：金額円、比率%)

款別	区分	収入済額		比較増減	増減率
		平成28年度	平成27年度		
分担金及び負担金		1,567,511,000	1,633,325,000	△65,814,000	△4.0
使用料及び手数料		203,544,855	209,229,871	△5,685,016	△2.7
繰越金		62,374,507	54,522,158	7,852,349	14.4
諸収入		11,484,335	17,764,562	△6,280,227	△35.4
財産収入		2,334,000	11,538,800	△9,204,800	△79.8
計		1,847,248,697	1,926,380,391	△79,131,694	△4.1

収入済額を前年度と比較すると79,131,694円(4.1%)の減少である。これは主に分担金及び負担金の減少によるものである。

[対前年度廃棄物処理手数料比較表]

(単位：金額円、比率%)

区分	平成28年度	平成27年度	比較増減	増減率
粗大ごみ処理手数料	2,727,000	3,728,200	△1,001,200	△26.9
特定家庭用機器処理手数料	202,000	312,000	△110,000	△35.3
可燃ごみ処理手数料	74,352,240	73,024,440	1,327,800	1.8
不燃ごみ処理手数料	17,948,400	19,679,640	△1,731,240	△8.8
し尿処理手数料	6,935,820	6,740,220	195,600	2.9
ごみ処理手数料	99,734,345	103,961,821	△4,227,476	△4.1
計	201,899,805	207,446,321	△5,546,516	△2.7

廃棄物処理手数料を前年度と比較すると5,546,516円(2.7%)の減少である。これは主にごみ処理手数料が減少したことによるものである。

### (3) 歳 出

歳出決算額は、次表のとおりである。

(単位：金額円、比率%)

予 算 現 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率
1,847,269,000	1,809,414,169	0	37,854,831	98.0

歳出決算額は1,809,414,169円で、執行率は98.0%、不用額は37,854,831円である。

各款別決算額は次表のとおりである。

(単位：金額円、比率%)

区 分 款 別	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率	構成比
議 会 費	186,000	145,000	0	41,000	78.0	0.0
総 務 費	73,122,000	71,456,154	0	1,665,846	97.7	3.9
環境衛生費	1,513,957,000	1,483,340,705	0	30,616,295	98.0	82.0
公 債 費	255,473,000	254,472,310	0	1,000,690	99.6	14.1
予 備 費	4,531,000	0	0	4,531,000	0.0	0.0
計	1,847,269,000	1,809,414,169	0	37,854,831	98.0	100.0

支出の主なものは、総務費では、退職手当17,335,590円、プラザ棟等施設管理委託料4,397,544円、温浴施設管理業務委託料2,210,258円である。

環境衛生費では、収塵車管理費のごみ(可燃・資源)収集業務委託料292,604,400円、指定ごみ袋製造管理業務委託料35,749,404円、クリーンセンター費の燃料費28,381,032円、光熱水費97,769,868円、修繕料71,321,017円、クリーンセンター運転管理業務委託料203,078,880円、飛灰処理委託料23,257,328円、焼却機器類保守点検委託料19,065,240円、工事請負費157,097,880円、し尿処理場費の燃料費18,722,253円、光熱水費30,012,166円、修繕料54,873,547円、薬品費10,741,617円、浄化センター運転管理委託料70,200,000円である。

公債費では、元金償還金231,084,735円(名張市分228,462,937円、伊賀市分2,621,798円)、償還金利子23,387,575円(名張市分23,358,044円、伊賀市分29,531円)である。

[対前年度款別歳出比較表]

(単位：金額円、比率%)

款別	区分	支出 済 額		比較増減	増減率
		平成28年度	平成27年度		
議会費		145,000	241,514	△96,514	△40.0
総務費		71,456,154	94,211,865	△22,755,711	△24.2
環境衛生費		1,483,340,705	1,515,080,195	△31,739,490	△2.1
公債費		254,472,310	254,472,310	0	0.0
予備費		0	0	0	—
計		1,809,414,169	1,864,005,884	△54,591,715	△2.9

支出済額を前年度と比較すると54,591,715円(2.9%)の減少である。これは主に、環境衛生費のクリーンセンター費修繕料が24,783,472円増加したものの、総務費の退職手当が20,216,209円、環境衛生費のクリーンセンター費工事請負費が41,622,120円減少し、中継所費が16,022,787円皆減したことなどによるものである。

[組合債にかかる借入及び償還状況]

(単位：円)

科目	平成27年度末 未償還額	平成28年度 借入額	平成28年度償還額			平成28年度末 未償還額
			元金	利子	計	
組合債	1,728,368,823	0	231,084,735	23,387,575	254,472,310	1,497,284,088

平成28年度末の未償還額は1,497,284,088円で、これは全て名張市分である。

(4) 財産に関する調書

公有財産及び物品にかかる管理状況は、次のとおりである。

[公有財産]

(単位：㎡)

区 分		平成27年度末現在高	平成28年度中増減高	平成28年度末現在高
行政財産	土 地	60,340.15	0	60,340.15
	建 物	16,183.71	0	16,183.71

[物 品]

(単位：台)

区 分		平成27年度末現在高	平成28年度中増減高	平成28年度末現在高
小型乗用自動車		0	0	0
小型貨物自動車		1	0	1
軽四貨物自動車		2	0	2
ダンプ	2t車	1	0	1
	4t車	3	0	3
塵芥車	パッカー車	8	0	8
	プレス車	2	△1	1
低床式トラック	2t車	5	△2	3
ブルドーザー		0	0	0
トラッシュローダー		0	0	0
ホイールローダー		3	0	3
フォークリフト		4	0	4
油圧ショベル		1	0	1
計		30	△3	27

(注) 比率(%)は原則として小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までとした。従って、構成比において、内訳の計と合計が一致しない場合がある。

## む す び

以上が平成 28 年度伊賀南部環境衛生組合一般会計の決算審査の概要である。

本年度の決算額は、歳入総額 1,847,248,697 円、歳出総額 1,809,414,169 円で、差引額は 37,834,528 円となり、実質収支額も同額となっている。

歳入について、総額を前年度と比較すると、79,131,694 円（4.1%）の減少となっている。款別決算額で減少となった主なものは、分担金及び負担金で 65,814,000 円の減である。

歳出について、総額を前年度と比較すると、54,591,715 円（2.9%）の減少となっている。款別決算額で減少となった主なものは、環境衛生費で 31,739,490 円の減で、クリーンセンター費の工事請負費が減少したことが主な要因である。

しかしながら、総額を平成 24 年度と比較すると歳入が 9.0%の増加、歳出が 10.9%の増加となり、構成 2 市の分担金の合計額も 12.6%増加している。

組合事業に係る主な収入は、構成 2 市の分担金であるが、年々増大する委託料等のコストとそれに見合う手数料について適正な額を把握する等、受益と負担の在り方を明確にするなど、常に構成市の厳しい財政状況を認識しながら健全な運営を図り、分担金の抑制に努められたい。

個別具体的な内容にも言及すれば、退職者不補充による業務委託への流れの中で、適正な人員配置と業務の効率化を図ること、施設の維持管理については、日々の点検の強化を図るとともに、修繕内容について十分な検証を行い経費削減に努めること、随意契約で行っている業務についても競争入札を検討すること、また、貯蔵品等資産の管理を徹底すること等細部にわたり見直しを図られたい。

さらに、施設内での事故が多く発生しているが、特に昨年は、大規模な火災が発生した。不慮の事故については管理不十分によることも考えられるため、日常業務において危険予知を十分に行い、安全管理マネジメントの強化に努めるとともに、一方で、火災後から実施しているごみの全量展開検査については、費用対効果を考慮し手法の見直しも検討されたい。

会計制度においては、公会計の導入が義務付けられることから、経営という視点からも常にコスト意識をもって業務の運営に取り組んでいかなければならない。

また、昨年は、職員による横領事件が発生し、市民の信頼を大きく損なったところである。この事件を重く受け止め、このような不祥事を起こすことがないよう、強い決意のもと公金の適正な管理体制の確立を図り、市民の皆様の信頼回復に全力で取り組まれたい。

最後に、クリーンセンター及び浄化センターについては、協定の期限を見据え、構成市と共に早期に効率的かつ継続的な計画の策定に取り組むとともに、施設周辺の住民はもとより生活者全体の安心・安全を確保しつつ、快適な生活環境の保全と公衆衛生の向上に努められたい。

## 参 考 資 料

[ごみ収集処理実績]

(可燃ごみ)

(単位：t)

年度		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
区分					
名 張 市		10,430	10,681	10,562	10,487
伊 賀 市		1,283	1,266	1,322	1,321
事業系・その他		6,451	6,389	6,331	6,421
合 計		18,164	18,336	18,215	18,229
指 数		100.0	100.9	100.3	100.4

(不燃ごみ)

(単位：t)

年度		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
区分					
名 張 市		707	690	692	664
伊 賀 市		76	72	88	80
事業系・その他		1,332	1,376	1,355	1,200
合 計		2,115	2,138	2,135	1,944
指 数		100.0	101.1	100.9	91.9

(資源ごみ)

(単位：t)

年度		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
区分					
名張市	び ん	560	540	531	516
	缶 類	99	82	85	93
	ペットボトル	40	34	34	53
	白色トレイ	4	3	3	3
	廃 食 油	11	9	9	9
	容器包装プラスチック	1,061	1,017	1,054	1,062
	そ の 他	49	53	42	42
	小 計	1,824	1,738	1,758	1,778
伊賀市	び ん	59	54	56	54
	缶 類	12	12	10	11
	ペットボトル	3	3	6	6
	白色トレイ	1	1	1	1
	廃 食 油	1	1	1	1
	容器包装プラスチック	113	114	112	108
	そ の 他	6	7	5	6
	小 計	195	192	191	187
合 計	2,019	1,930	1,949	1,965	
指 数	100.0	95.6	96.5	97.3	

(紙・繊維類除く)

[し尿処理実績]

(単位：k1)

年度	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	し尿	汚泥	し尿	汚泥	し尿	汚泥	し尿	汚泥
名 張 市	3,526	30,727	3,267	32,641	3,163	29,776	2,930	31,147
伊 賀 市	944	6,015	878	6,134	850	6,033	848	6,045
合 計	4,470	36,742	4,145	38,775	4,013	35,809	3,778	37,192
指 数	100.0	100.0	92.7	105.5	89.8	97.5	84.5	101.2

※ 指数は平成25年度を100とした。